

第9回 生活科学系コンソーシアムシンポジウム

－前期(第24期)日本学術会議から発出した生活科学関連の3提言について－

主催 生活科学系コンソーシアム

趣旨

生活科学系コンソーシアムは、日本学術会議と生活科学系関連学協会(現在は16の学協会)との連携を図るための連合体で、日本学術会議健康・生活科学委員会家政学分科会と共に活動し分科会の活動を支えて来ました。

今回のシンポジウムでは家政学分科会の前期の活動の中から「食ること」「まとうこと」「住まうこと」に関わる分野に於いて育成している各種資格士について検討し日本学術会議から発出した3提言の解説を中心としたシンポジウムを計画いたしました。

このシンポジウムを通して、今回発出した各提言が構成学会会員の皆様をはじめ多くの方々にご理解いただき、各分野で有効にご活用いただくことを願っております。

急なお知らせになりますが、皆様お誘い合わせの上、多くの方の聴講をお願いいたします。

主催 : 生活科学系コンソーシアム

日時 : 2020年12月26日(土)14:30~16:50(予定)

開催方法 : オンライン(Zoom)開催

参加費 : 無料(参加には事前登録が必要です)

参加申込方法: 氏名、所属を明記のうえ、メールの件名を「シンポジウム参加希望」として、コンソーシアム事務局 lifescicons@gmail.com までお申込み下さい。

※シンポジウム参加方法については、お申込み後にメールでご案内します。

※申込締め切り日:2020年12月23日(水)

※1メールで1名様のお申し込みが可能です。

プログラム:

開会の辞

14:30~15:10

提言『健康栄養教育を担う管理栄養士の役割』について

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t291-5.pdf>

中部大学教授 小川 宣子氏(前期家政学分科会委員長)

15:15~15:55

提言『住居領域における専門教育と資格教育のあり方』について

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t291-6.pdf>

大阪市立大学特任教授・学長補佐 宮野 道雄氏(前期家政学分科会委員)

16:00~16:40

提言『被服学分野の資格教育の現状と展望』について

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t291-8.pdf>

東京家政大学名誉教授 片山 倫子氏(前期家政学分科会委員)

閉会の辞